

申立書

令和 年 月 日

袖ヶ浦市長 様

所有者 住 所

氏 名

このたび、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに間違いありません。

記

1 家屋の表示

所在地

家屋番号

2 居予定日 令和 年 月 日

3 現在の家屋の処分方法等（いずれかに）

売却する。 賃貸する。 親族が引き続き居住する。

賃貸契約等を終了し退去する。（社宅・親族所有の場合を含む）

未定 その他（ ）

4 入居が登記の後になる理由

抵当権設定登記を急ぐため

その他（ ）

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には証明を取り消され、税額の追徴を受けても異義ありません。